

パネルコンテナⅡ 取扱説明書

◆部品明細

・NSPパネルコンテナⅡ

①パネルコンテナ・・・2枚

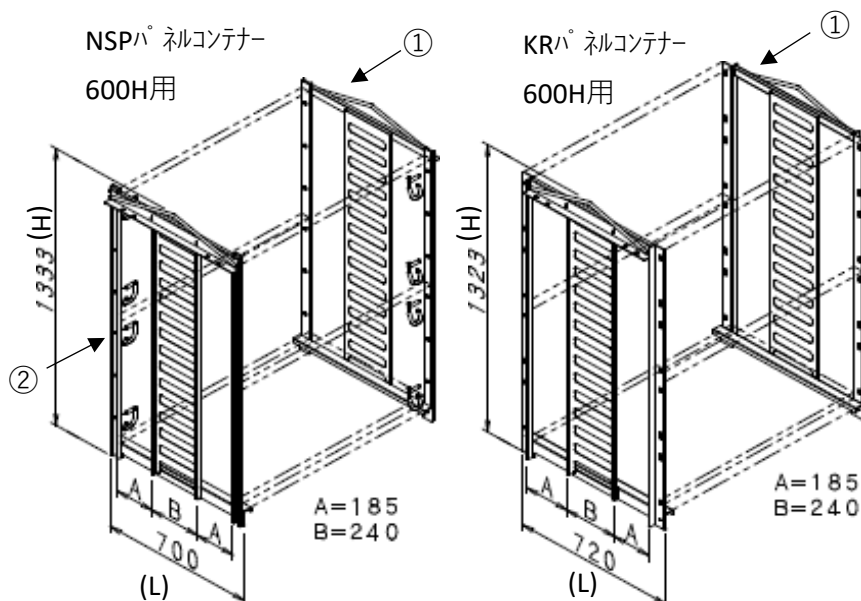
②逆Uピン61.5

※コンテナH寸法によりUピン数量が異なります。

・KRパネルコンテナⅡ

①パネルコンテナ・・・2枚

※KRクリップは付属しておりませんのでご注意ください。



◆仕様

	NSP350H	NSP400H	NSP450H	NSP450H	NSP500H	NSP550H	NSP600H
コンテナ枠寸法HxL(mm)	1183×800	1333×900	1483×550	1033×1000	1133×600	1283×650	1333×700
収納枚数(枚)	52	60	36	44	26	29	31
本体重量(kg) (2枚分)	22.8	25.7	18.8	23.4	16.3	18.3	19.3
910パネル満載重量(kg)	330	384	264	323	217	267	295
1820パネル満載重量(kg)	553	729	473	578	354	—	515

※NSP450H コンテナ枠寸法1033×1000は、900H型枠兼用品

	NSP600HSG	NSP634H	NSP650H	NSP700H	NSP750H	NSP800H	NSP900H
コンテナ枠寸法HxL(mm)	1333×700	1401×734	1433×750	1533×800	1683×850	1733×900	1033×1000
収納枚数(枚)	31	32	33	35	38	40	22
本体重量(kg) (2枚分)	19.3	24.5	25.2	26.7	29.3	30.4	23.4
910パネル満載重量(kg)	440	345	359	405	480	550	329
1820パネル満載重量(kg)	—	—	613	692	831	—	—

※NSP600HSGは、SG-60 1000 H°パネル収納時

	NSP950H	NSP1000H
コンテナ枠寸法HxL(mm)	1133×1050	1133×1100
収納枚数(枚)	23	24
本体重量(kg) (2枚分)	25.0	25.6
910パネル満載重量(kg)	378	—
1820パネル満載重量(kg)	—	—

	KR350H	KR400H	KR450H	KR450H1.6t
1173×820	1323×920	1473×570		
48	54	33		
26.8	30.3	24.1		
301	360	249	311	
521	650	420	552	

※KR450H1.6tは、板厚1.6mm型枠収納時

	KR600H	KR600H1.6t	KR700H	KR750H	KR750H1.6t	KR800H	KR900H
コンテナ枠寸法HxL(mm)	1323×720	1523×820	1623×870	1723×920	1023×1020		
収納枚数(枚)	28	32	34	36	20		
本体重量(kg) (2枚分)	23.9	32.4	34.4	36.6	26.8		
910パネル満載重量(kg)	270	346	365	374	527	461	288
1820パネル満載重量(kg)	472	606	656	727	—	829	516

※KR600・750H1.6tは、板厚1.6mm型枠収納時

※収納枚数とは、同じサイズの平パネルを収納する場合の枚数です。(底板・側面パネルを含みます)

最大積載量: 900kg

積載面へ均一に積載物が積まれた状態を想定しています。

局部的に集中荷重が加わる使用法は行わないで下さい。

使用方法

◆平パネル収納

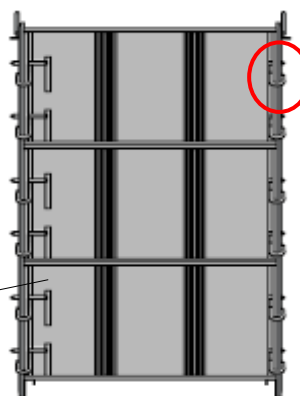
【手順1】 パネルコンテナの片側の面に側面パネル<平パネル>をUピン(KRクリップ)にて連結します。【図1】

(450Hの場合は上中下3段の計6枚)

⚠ 注意

側面パネルは1枚物の平パネルをご使用下さい。
短い平パネルを連結して使用するとUピン、KRクリップが外れて思わぬ事故が発生する危険があります。

【図1】



⚠ 注意

Uピン(KRクリップ)は確実に締めて下さい。
緩んだ状態でご使用しますと、荷崩れ・落下事故の原因になり非常に危険です。

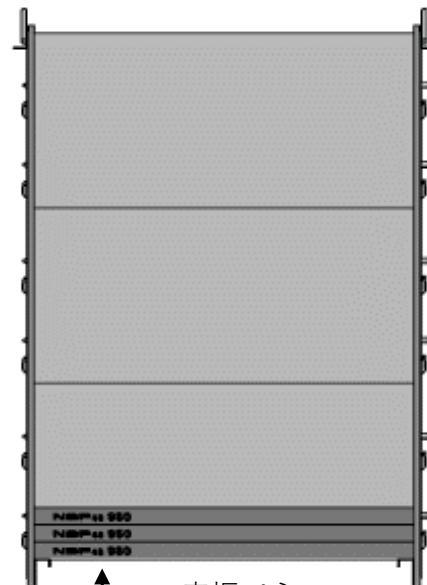
【手順2】 右図【図2】のように、底板パネル<平パネル>を**3枚以上**重ねます。

底板パネルは側面パネルと同じサイズを使用して下さい。

⚠ 注意

底板パネルは1枚物の平パネルをご使用下さい。
短い平パネルを連結して使用するとUピン(KRクリップ)が外れて思わぬ事故が発生する危険があります。

【図2】



底板パネル

(3枚以上必要)

【手順3】 底板パネルの上に平パネルを収納していきます。

⚠ 注意

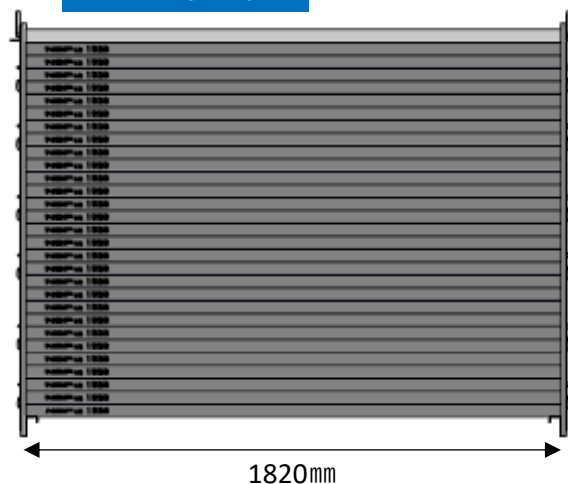
局部的に集中荷重が加わるような収納は行わないで下さい。

【手順4】 収納後は、パネルコンテナのもう一方の面に側面パネル<平パネル>をUピン(KRクリップ)にて連結します。(450Hの場合は上中下3段の計3枚)

⚠ 注意

側面パネルは必ずパネルコンテナと同じ高さになるように組み付けて下さい。
全ての側面パネルを組み付けていない状態で吊上げた場合、パネルコンテナが変形し荷崩れ・落下事故の原因になり非常に危険です。

【図3】 正しい使用例



1820mm

収納するパネルが全て底板パネルと同じサイズの場合は、
底板に使用する平パネルは**L(長さ)=1000mm以上**でも問題はあります。【図3】

◆役物類(内・外コーナー、スライドパネル)収納



底板パネルの設置と役物類の収納方法に注意！！

【手順1】 平パネル収納【手順1】、【手順2】と同じ。



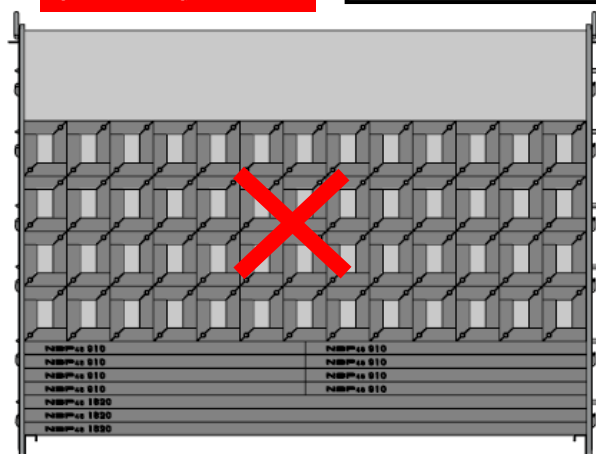
注意

底板に使用する平パネルはL(長さ)=1000mm以下で同サイズの平パネルを3枚以上重ねて使用して下さい。1000mm以上のパネルを底板として使用したり、同サイズの平パネルを3枚重ねずに使用した場合、底板の変形・破損に繋がります。【図1】

【図1】

間違った使用方法

1000mm以上のパネルを底板で使用している



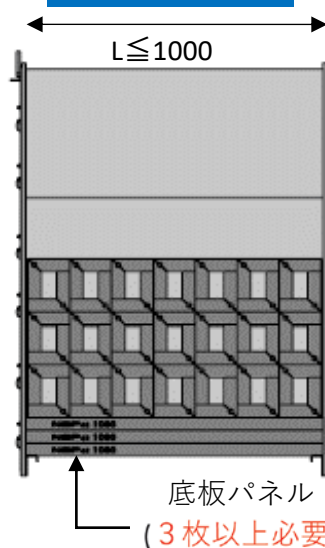
【手順2】 底板パネルの上に役物類を収納します。

【図2】

局部的に集中荷重が加わるような収納は行わないで下さい。【図3】

【図2】

正しい使用方法

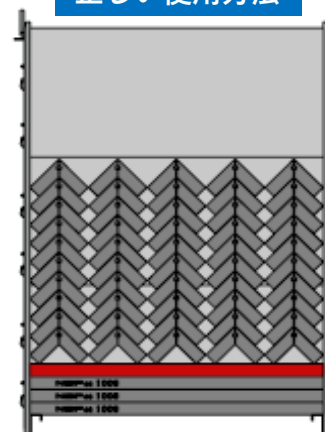


底板サイズは1000mm以下で同サイズの平パネルを3枚以上重ねて使用している。底板パネルに内コーナーが均一に積まれており、局部的な集中荷重は加わっていない。

底板パネル
(3枚以上必要)

【図4】

正しい使用方法

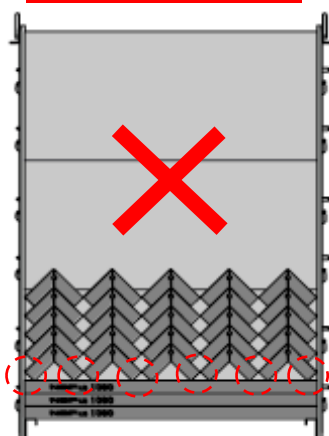


コンパネ・合板を底板パネルの上に敷くことで、局部的な集中荷重は加わりません。

コンパネ
合板

【図3】

間違った使用方法



注意

底板に局部的な集中荷重が加わっているのを、底板の変形、破損に繋がり大変危険です。

局部的な集中荷重が加わる場合は、コンパネ・合板等をパネルの上に敷いて下さい。

【図4】

※パネルの凹み・キズ等を防ぎます

【手順3】 収納後は、パネルコンテナのもう一方の面に側面パネル(平パネル)をUピン(KRクリップ)にて連結します。



その他注意事項

1. 本製品はNSP基礎鋼製型枠の保管専用です。他の目的で使用しないで下さい。
2. 吊り荷の作業は安全規則に適合した方法で行って下さい。
3. ワイヤロープは安全規則に従い、適切なものを使用して下さい。
4. 本製品を吊り上げる際、ワイヤーロープは**吊り角度60度以内**でご使用下さい。吊り角度が大きい(ワイヤーロープが短い)場合、パネルコンテナ・型枠の変形、破損、脱枠、落下の可能性があり非常に危険です。ワイヤロープは吊り用丸棒鋼に確実に掛けて2点吊りで行って下さい。誤った吊り方をしますと事故の原因になり非常に危険です。
5. 本製品を吊り上げて移動する際、目的地までの間に人や障害物がないことを確認して下さい。Uピン、KRクリップが衝撃で緩んだり、障害物に当り外れる等、事故の原因になります。又、急激な衝撃荷重はかけないで下さい。
6. 必要以上に高く吊ると危険ですので、できるだけ低く吊って下さい。
7. 本製品は水平な場所に設置して下さい。傾いた場所に設置しますと転倒し事故の原因になります。
8. 本製品の組立て、解体、ワイヤロープの脱着、段積み等の作業をする際には『手・指・体』などを挟まないよう注意して下さい。又、ヘルメット、軍手、厚手の作業着を着用して下さい。
9. 収納したパネルを取り出す際は、片側の側面パネルのみを解体して取り出して下さい。両側の側面パネルを解体して取り出すとパネルコンテナが倒れて事故の原因になります。
10. 本製品を段積みする場合は2段までとし、1段目と2段目の間に枕木等を挟んで下さい。
11. **運搬に際しては、ロープ等で荷締めを施し、荷崩れ・転倒・飛散防止に留意して下さい。**
12. 能力を超えた作業は事故に繋がります。本製品の性能を理解し、適切な使用方法で作業して下さい。
13. 何らかの異常を発見した場合には、直ちに使用を中止して下さい。



株式会社 エヌ・エス・ピー

本社 〒508-0101 岐阜県中津川市苗木9167

札幌営業所 〒003-0859 札幌市白石区川北2284-54
住宅事業部青森営業所 〒034-0016 青森県十和田市東十二番町4-1-1
住宅事業部仙台営業所 〒981-1225 宮城県名取市飯野坂3丁目1-23
住宅事業部埼玉営業所 〒350-2217 埼玉県鶴ヶ島市三ツ木922-1
住宅事業部東京営業所 〒143-0016 東京都大田区大森北4-8-1 ユアサ大森ビル703号室
住宅事業部上越営業所 〒943-0807 新潟県上越市春日山町2-3-8
住宅事業部静岡営業所 〒422-8044 静岡県静岡市駿河区西脇7-5 オフィスフィア101
住宅事業部中部営業所 〒485-0082 愛知県小牧市大字村中宇池田1074-1
住宅事業部大阪営業所 〒567-0852 大阪府茨木市小柳町10番20号
住宅事業部広島営業所 〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本1丁目4-7
住宅事業部福岡営業所 〒818-0132 福岡県太宰府市国分1丁目1-41-5
沖縄営業所 〒901-0143 沖縄県那覇市安次嶺6-15

TEL(0573) 67-2121(代)
FAX(0573) 67-2124

TEL(011) 875-3100(代)
TEL(0176) 21-2038(代)
TEL(022) 382-1061(代)
TEL(049) 299-5360(代)
TEL(03) 3768-4731(代)
TEL(025) 522-1282(代)
TEL(054) 281-2633(代)
TEL(0568) 73-3003(代)
TEL(072) 632-0321(代)
TEL(082) 875-7381(代)
TEL(092) 408-5691(代)
TEL(098) 840-1833(代)

NSPホームページ
<https://www.kknsp.jp>



お問い合わせは